

余暇を有効活用するための行動計画

<目的>

作業効率化の徹底、労働時間短縮を図ることで残業時間を減らし余暇の時間的余裕を増加させ、余暇時間の有効活用と有給休暇取得のしやすい環境を整備する。

計画期間 平成23年4月1日 ～ 平成26年3月31日

内容

目標1 : 作業手順・工程を再確認し効率的な業務フローを確立することで作業時間の短縮を図る。

対策

平成23年4月～

受注内容、加工状況の現状をはあくし、作業時間の短縮を図る。

平成23年10月～

実状に応じた適合性のある作業手順、業務フローを適用する。

目標2 : 作業効率を向上することで有給休暇を取得しやすい環境を整備する。

対策

平成24年4月～

有給取得状況の把握

平成25年4月～

作業効率化の状態に応じて有給休暇取得を励行

計画期間終了後も現状を検証して随時改善・修正を加えていく

平成26年4月～

作業効率と有給休暇取得状況を検証して計画の実施状況、実質的な有効性を評価し必要に応じて修正を加えていく。